

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

SEITOKU FLASH

聖徳フラッシュ

第66号

平成25年6月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園



千の音色でつなぐ絆

千の音色でつなぐ絆
この日から一年間、自らを磨き、成長させる希望あふれるオープニングセレモニーとなりました。六十一単位取得者表彰式(三名)と代表あいさつでは、源氏物語全巻読破の素晴らしい成果と経験が語られ、まさに生涯学習の重要性を認識させられました。

プログラムの後半のチャリティコンサートでは、はじめに、「命をつなぐ木魂の会」大庭泰三事務局長より、陸前高田の津波の流木で作られたヴァイオリンを千人

SOA開講式

千人の和の心が集い
東日本大震災支援の「和」広がる
聖徳大学オーブンプラカデーミー(SOA)の開講式が、去る四月十三日(土)聖徳大学川並香順記念講堂で開催されました。川並弘純学長をはじめとする講師の先生方、SOA会員の皆さま、地域の皆さまが約千人が集い、



これから一年間、自らを磨き、成長させる希望あふれるオープニングセレモニーとなりました。六十一単位取得者表彰式(三名)と代表あいさつでは、源氏物語全巻読破の素晴らしい成果と経験が語られ、まさに生涯学習の重要性を認識させられました。

今回のチャリティコンサートで行われた「東日本大震災復興募金」は、岡山先生ご自身による義援金も含め三十八万三千七百六十五円が集まり、四月二十二日(月)、岩手県東京事務所に



聖徳学園創立八十周年記念
「大山忠作 作品展」
四月二十七日(土)、「第八十回学校法人東京聖徳学園創立記念日」典、川並弘昭前理事長・学園長の「三回忌法要」に先立ち、聖徳大学八号館利根山光人記念ギャラリーのエントランスにて「大山忠作 作品展」オープニングセレモニーが行われました。当日は、川並知子名誉学園長、川並弘純理事長・学園長、大山忠作先生のご長女で女優の一色采子さま、画廊「松島畫舫」の松島美知子さま、増井三夫副学長、中野沙恵聖徳博物館長によるテープカットが行われ、多くの関係者が参列しました。

平成22年度卒業生同窓会のご案内

平成22年度卒業生は、東日本大震災の影響により「謝恩会」は中止になりました。そんな中、「何か心残りがある」「謝恩会に代わる会が開催できないだろうか」と卒業生から声があがり全学科一堂に会した同窓会を開催することになりました。多くの卒業生にご出席いただき、クラスメートや友人、教職員の方々と再会し、どのような2年間を過ごしてきたかなど、当時の思い出とともに語っていただきたいと思います。

平成22年度 卒業生 同窓会

- ・日時 平成25年7月28日(日) 12:00~14:00
- ・場所 帝国ホテル 孔雀の間
- ・会費 10,000円

お問い合わせ先：聖徳大学 学生課
大学代表 Tel. 047-365-1111



協定書を交わす川並学長(左)と滝本教育長(右)

聖徳大学と千葉県教育委員会は連携協力をに関する協定を締結しました。三月二十八日(木)千葉県教育委員会教育長室に於いて締結式が行われ、川並弘純学長と瀧本寛教育長が協定書に調印いたしました。



今回の連携の主目的は、本学教職大学院において、優れた教員の養成及び現職教員の資質能力の向上を図ること、併せて千葉県の教育力向上に貢献することにあります。



80th SEITOKU

INDEX

学園	1-2
大学院・大学・短大	1-4-6
幼児教育専門学校	5
附属女子中・高	5
取手聖徳女子中・高	5
小学校	6
幼稚園	6-7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
聖徳学園は平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

ISO9001 (教育の品質マネジメントシステム)
ISO14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見・ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

速報1 聖徳大学児童学部児童学科&聖徳大学短期大学部保育科

平成25年3月卒業生実績 児童学科 教育系就職率	99.4%
(教育系就職者数306名/就職希望者数308名)	
平成25年3月卒業生実績 保育科 教育系就職率	99.3%
(教育系就職者数268名/就職希望者数270名)	
平成25年3月卒業生実績 幼稚園教員就職者数	214名
平成25年3月卒業生実績 保育士就職者数	290名
平成25年3月卒業生実績 難関 公立保育士合格者数	66名
平成25年3月卒業生実績 難関 公立幼稚園教員合格者数	6名
平成24年度 私立幼稚園・保育所からの求人数	2,179件
平成24年度 私立幼稚園・保育所からの求人数	5,447件
小学校教員 採用試験合格者数	67名
特別支援学校教員 採用試験合格者数	2名
養護教諭 採用試験合格者数	10名
中学校・高等学校教員 採用試験合格者数	6名

速報2 2014年4月、聖徳大学に看護学部看護学科 設置構想中

生活の中でもっとも大切な「教育と医療」。聖徳大学は、豊かな人間性づくりを基本に、小学校・幼稚園教諭、保育士、栄養士、および福祉職養成で蓄積したノウハウを生かし、聖徳らしい「人を大切に、心の通った」看護師を養成する看護学部を設置します。

平成24年度 「川並香順賞」「学園長賞」「学園優秀賞」

4月27日(土)、第80回学校法人東京聖徳学園創立記念日式典が、聖徳大学川並香順記念講堂において挙行政され、そのなかで「川並香順賞」「学園長賞」「学園優秀賞」の表彰が行われました。受賞者、受賞団体は以下の通りです。

◎川並香順賞

高橋 大海 (聖徳大学音楽学部長・教授)

川並香順賞は、学術的・教育的研究又は教育上の業績が特に優れた教員並びに本学園の発展に著しく功績のあった役員及び職員に対して授与されます。

◎学園長賞

「第36回全国高等学校総合文化祭富山大会書道部門」
全国奨励賞受賞

水島 理沙 (聖徳大学附属女子高等学校)

「第36回全日本アンサンブルコンテスト 職場・一般の部」
金賞受賞

上遠野 由依 (聖徳大学児童学部児童学科)

石原 諒子 (聖徳大学児童学部児童学科)

上遠野 里奈 (聖徳大学児童学部児童学科)

高野 瑠美 (聖徳大学児童学部児童学科)

高津 友里 (聖徳大学人文学部日本文化学科)

中澤 日香瑠 (聖徳大学音楽学部演奏学科)

「第36回全日本アンサンブルコンテスト 高校の部」
金賞受賞

松村 美紅 (聖徳大学附属女子高等学校)

天野 まや (聖徳大学附属女子高等学校)

小栗 夕依 (聖徳大学附属女子高等学校)

福田 真未 (聖徳大学附属女子高等学校)

「39th Annual ADDL World Invitational Double Dutch Championship」
シングルス、ダブルス **第1位受賞**

相澤 めぐみ (聖徳大学児童学部児童学科)

学園長賞は、前年度、学術、スポーツ、芸術その他の分野において特に功績が顕著であった個人、又は団体、並びに該当する学生等の直接的な指導にあたった教職員を表彰するものです。

◎学園優秀賞

「2012年度 ピティナピアノコンペティション」グランムーズ部門
Dカテゴリー全国決勝大会 **入選**

佐々木 美和 (聖徳大学音楽学部演奏学科)

藤川 慶子 (聖徳大学大学院音楽文化研究科)

学園優秀賞は、前年度、学術、スポーツ、芸術その他の分野において、相当の功績が顕著であった個人、又は団体、並びに該当する学生等の直接的な指導にあたった教職員を表彰するものです。

平成25年 春の叙勲受章者

4月29日(月・祝)、平成25年春の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より次の3名が受章の栄に浴されました。

瑞宝中綬賞



聖徳大学
児童学部児童学科教授
小田 豊 先生

瑞宝小綬賞



元聖徳大学
児童学部児童学科教授
遠藤 友麗 先生



元聖徳大学
児童学部児童学科教授
村上 潔 先生

語学教育センターだより

Learn! Enjoy! Communicate!



受講生と一緒にハロウィンパーティー

英語は今や世界の共通語となっていますが、日本ではせっかく勉強しても実際に使える場所が少ないため、なかなか英語力アップにつながりません。

聖徳大学語学教育センター(Language Education Center:LEC)では、学生が英語を実際に使える場をさまざまな形で提供しています。LECには、楽しく、使える英語を学べるよう、バイリンガル、ネイティブスピーカーのラーニングアドバイザーが常駐しており、だれでも好きな時に自分のペースで、英語学習ができます。宿題のお手伝いや資格試験の準備指導をするだけでなく、お昼休みにはお弁当を食べながらみんなで英会話の練習ができる、チャットタイム【おしゃべりタイム】(12時~13時)も設けています。さらに、ハロウィンやクリスマスイベントなどの体験学習やゲストスピーカーを招いての特別レクチャーなど、英語や異文化に触れるイベントも年間通して行っています。

LECは、聖徳大学の在学学生はもちろん、卒業生、教員、職員、SOA受講生、通信教育部学生も利用することができます。利用時間は、月曜日~金曜日10時30分~17時30分、土曜日11時30分~15時(★SOA受講生、通信教育部学生の利用時間は金曜日13時~17時)、場所は1404教室です。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています!

We look forward to seeing you soon!

聖徳ラーニングデザインセンター開設

「聖徳ラーニングデザインセンター」は、どのように自分の学びをデザインするのか、スタッフと課題を共有し、自分の学びをデザインする場として新設されました。場所は、図書館の横、一号館五階の自習室の向かいにあります。

本センターでは、本年度から始まる聖徳基礎力(文章構成力演習、数的処理能力演習、キャリア実践演習)を中心に、基礎力定着およびキャリア形成につなげていけるよう学びのデザインを一緒に考えていきます。学習のことで疑問や不安があるとき、キャリア形成のことで質問があるとき、セ



第1回セミナー 大学生としてのノートテイク より

聖徳ラーニングデザインセンターだより

本年度の教員採用試験(第一次)は、関東地方の各都県が七月十四日(日)に、関東地方以外の道府県でも、ほとんどが七月上旬から中旬に実施されます。

特別講座に引き続き行うもので、これまで身に付けてきた力を確かなものに、自信を持って採用試験に挑むことができるようにするためのものです。

センターに相談に来てくださる皆さんの声を聴き、課題を共有しながら、一緒に解決策を考えていきます。また、本センターでは、学生の皆さんが学習の面白さに気づき、学習と将来を関連づけられるよう、学びの技法やキャリア形成に関するワークショップやセミナー等を企画していきますので、奮ってご参加ください。



松山武士教職実践センター長から受講生へ激励のことば

教職実践センターでは、教員採用試験を受験する皆さんが万全の準備を整えて試験に臨むことができるよう、四月二十二日(月)から「特別講座」を開講しています。

この特別講座は、昨年度の後半に立ち上げた第一期の特別講座に引き続き行うもので、これまで身に付けてきた力を確かなものに、自信を持って採用試験に挑むことができるようにするためのものです。

教員採用試験特別講座(第二期)始まる

児童学科教授 廣嶋憲一郎

講座を担当するのは教職実践センターの十二人の教員です。講座は、月曜日から金曜日までが六時限に、土曜日は二時限に行われています。

教職実践センターだより

研究所リレー連載 所長の伝言板 第19回 聖徳大学心理教育相談所

誠実、謙虚そして品位

臨床心理士の心得には何があるのか考えてみました。多くの臨床心理士は、「誠実」と「謙虚」を必須のものとして思っています。さらに、「品位」を加えて三項目を心得としました。これは、聖徳学園の学風と合っているのではないのでしょうか。心の問題に悩む人、あるいは悩めないで他を悩ます人に正面から対応することが臨床心理士の仕事です。したがって、臨床心理士には、専門知識と技術が高度であることが求められます。しかし、知識技術だけでは、相手は変わってくれません。人間相手の仕事には、人格の陶冶とともに、数多くの臨床経験を積むことが特に大切です。



所長 末永 清

談者の目には「傲慢」に映ります。そして、倫理問題に発展し、訴訟問題となることもあります。心理教育相談所で研修を受けた本学修士から、「臨床の現場で、この三つの心得を守って仕事をしています」という便りを受けた時、彼らを心から誇りに思います。おける暴力・パワハラの問題が次々と報じられているように、従来の上から押さえつけるような指導方法は転換期を迎えています。そこで、従来のようなやり方に替わる指導方法として、コーチング心理学が注目されています。コーチング心理学の知見は、例えばスポーツチーム、企業、子育て、教育など、様々な場面で用いられており、その適用範囲は広いです。今夏、聖徳大学心理教育相談所では、コーチング心理学をテーマとした講演会を開催します。

お知らせ 聖徳大学心理教育相談所主催講演会 「コーチング心理学に学ぶ」 ～時代にあった人づくり～ 講演者：武田 建 氏 関西学院大学名誉教授 元関西アメリカンフットボール部監督 平成25年7月6日(土) 13:30～15:00 会場：聖徳大学生涯学習社会貢献センター (聖徳大学10号館14階)

ところが、慣れからくる落とし穴もあります。「品位」を欠けば、来談者に愛想を尽かされ即座に来談しなくなり、もつと性質の悪いことは誠実さと謙虚さを欠くことです。これは、来

人材育成において、メンターや指導者の存在は欠くことができません。しかし、最近ではスポーツや企業に

研究所リレー連載 所長の伝言板 第20回 聖徳大学生涯学習研究所

「地域」女性「仕事」の研究所事業

「女子力フォーラム」は今年で三回目を迎えます。前回「女性の地域参加」の視点で実施しました。この事業は富士通研究所から助成をいただいたことにより実現したのですが、本年度はどのように助成を生か



所長 福留 強

すつもりか、という打診をいただきました。これは、研究所が長年自治体と築いてきたネットワークが着目されたもので、三年目もこれまでの延長上で行いたいと願っているところです。アベノミクスという言葉がす

で流行語になりそうな勢いですが、その中に女性の力を活用することが提案されています。少子高齢社会の活性化の視点から、あらためて「女性の仕事「就労」」に焦点を当ててみたいと考

音楽学部新たに4名の客員教授就任

平成25年4月1日より、聖徳大学音楽学部演奏学科に、佐藤しのぶ氏(声楽家)・甲斐栄次郎氏(声楽家)・森島英子氏(ピアニスト)・住江一郎氏(ピアニスト)が客員教授に就任しました。



声楽・オペラコース 客員教授 佐藤 しのぶ (声楽) 声楽家 【略歴】「メリー・ウィドウ」、「椿姫」でデビュー。芸術家在外研修員としてミラノへ留学。ウィーン国立歌劇場をはじめ、欧米、豪州でのオペラ及びオーケストラとの共演多数。文化放送音楽賞、都民文化栄誉章、ジロー・オペラ賞大賞、マドモアゼル・パルファム賞、Federazione Italiana Cuochi、日本文化デザイン賞大賞等を受賞。



声楽・オペラコース 客員教授 甲斐 栄次郎 (声楽) 声楽家/ウィーン国立歌劇場専属ソリスト歌手 【略歴】東京芸術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオ第39期修了(最優秀賞・川崎静子賞受賞)。オペラ研修所第11期修了。1999年、文化庁在外研修員としてニューヨークへ、2002年、五島記念文化財団の助成によりボローニャへ留学。2003年、ウィーン国立歌劇場にデビュー後、10年間にわたり専属ソリスト歌手を務める。日本声楽アカデミー会員、二期会会員。



声楽・オペラコース 客員教授 森島 英子 (ピアノ・コレペティートル) ピアニスト/コレペティートル 【略歴】東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。1982年度文化庁派遣芸術家在外研修員として、シュトゥットガルト音楽大学に留学、コンラート・リヒター教授のもとで、リート科を修了。芸大在学中より、伴奏ピアニストとして演奏活動を開始。現在第一人者として、多くの声楽家と演奏会、放送等で共演している。オペラ分野でも、日本有数のコレペティートル、チェンバリストとして活躍。現在、N響室内合奏団のチェンバリストも務める。1994年度新日録音楽賞特別賞受賞。



器楽コース/ピアノ専修 客員教授 住江 一郎 (ピアノ) ピアニスト 【略歴】パリ エコールノルマル音楽院審査員全員一致首席卒業。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻首席卒業。パルクロードカーン国際ピアノコンクール第2位入賞。JPTA(公財)日本ピアノ教育連盟会員。PTNA(社)全日本ピアノ指導者協会正会員。日本各地でのリサイタルをはじめ、トークコンサート、ワンポイントレッスン、コンクール課題曲講習会などを行っている。

第十四回新人演奏会

四月二十一日(日)、東京文化会館小ホールにおいて、日本ピアノ調律師協会主催「第十四回新人演奏会」が開催されました。本学からは平成二十四年度音楽学部演奏学科器楽コースピアノ

ノ専修卒業の佐々木美和さんが出演し、ラフマニノフ作曲「楽興の時」作品十六より第一・三・四曲を演奏しました。

この演奏会では、首都圏の音楽系大学十三校から一名ずつ選ばれたピアノ専攻の卒業生が演奏します。一人約十五分の演奏時間があり、内容豊かなピアノ作

品が聴けるため、各大学のピアノ関係者だけでなく一般の愛好家も集まり、今年も多くの聴衆の前での演奏となりました。佐々木さんはラフマニノフの難曲をスケール大きく演奏し、ホールの聴衆から大きな拍手を受けていました。この貴重な経験が、本大学院音楽文化研究科に進学した佐々木美和さんの成長と活躍につながることを期待したいと思います。



佐々木美和さん

電子オルガン新人演奏会で熱演!

今年本学を卒業した竹内花織さんが三月二十七日(水)に開催された「第二十四回電子オルガン新人演奏会」(会場：銀座ヤマハホール)に出演されました。

方々に知っていただく良い機会となっています。竹内さんの今後の活躍が期待されます。



竹内花織さん

平成二十五年度 「新入生歓迎 フレンドシップツアー」 「FTI」を終えて

新入生歓迎フレンドシップツアー(FTI)が五月七日(火)・八日(水)の二日間で、全八班編成にて行われました。この研修旅行の目的は、お互い認め合うことの重要性を理解し、クラスを超えた信頼関係を深め、自己の学習スタイルを点検し、学ぶ意識と楽しさを見出すことにあります。

一日目は、二年生での合同ミーティングを行い、一年生の不安や悩みを共通テーマとし、意見交換を行いました。さらに夕食後は、グループミーティング(一年生と二年生の少人数でのミーティング)やクラスアワー(クラス内のミーティング)を行い、有意義な時間を過ごしました。

この二日間の交流は、本学の建学の精神である「和」を理解するための良い機会になったと思います。



遊覧船にて

イクスピアリダンスフェスに出演

四月二十七日(土)、ゴールデンウィーク初日から始まったイクスピアリのGWイベント「MAIHAMA DANCE FES」に、本学のダンス部とバトン部が、オープニングを飾る一二番手として出演しました。色んな打ち合わせをする中、実際の舞台を目にして圧倒されたのか、リハーサルでは、どちらの部も大変緊張していた、笑顔も消えていました。しかし、本番に

なると、両クラブ共、周りの人をも笑顔にさせてしまうような飛び切りの笑顔で演技をして、通り過ぎる人たちが、足を止めて見てくださいました。「保育の聖徳」ならではの、手遊びも途中飛び出し、楽しい舞台になりました。終了後の学生たちは、この日の初夏を思わせるような、強い太陽の日差しのように、素敵な笑顔でした。このような機会を与えてくださった人々に感謝し、次の機会に備えてがんばりますと、意欲満々に話していました。



今回、このような機会をいただけたのは、平成二十二年・二十三年、人間栄養学科の学生とイクスピアリがコラボして大好評を博したメニュー企画からのつながりでした。今後もこのつながりを大切にしていきたいと思っております。

一昨年4月に誕生した聖徳大学陸上競技部。日夜走り続ける彼女たちの風を感じてもらうために、今号より「監督の部屋」としてお届けします。

聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 ①



陸上競技部ホームページ

大学陸上競技部 第92回関東学生陸上競技対校選手権大会 初出場!

関東学生陸上競技対校選手権大会は1919年(大正8年)に創設され、通称「関東インカレ」と呼ばれ、箱根駅伝と並ぶ関東学生陸上競技連盟主催の2大イベントの一つです。

この歴史ある大会に厳しい参加標準記録を突破した菅生晶子(人間栄養学部1年)が女子10000mに出場しました。(結果は陸上競技部ホームページ参照) 創部3年目となる陸上競技部としては初出場となり、その歴史に新たな足跡を残しました。ご声援ありがとうございました。



菅生選手(右から2番目)

陸上競技部ホームページURL

<http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6>

平成二十五年度 新入寮生歓迎会

四月十七日(水)から十八日(木)にかけて、各寮で新入寮生歓迎会が開催されました。

各寮とも寮生役員・先輩寮生が工夫をこらし、歓迎会を盛り上げていました。会の終わりには一年生と先輩寮生が今まで以上に仲良くなっている姿を見ることができました。



順和寮



香風寮

香風寮：香風寮に代々伝わる名物キャラクター「ウマックス」による、新入寮生歓迎のダンスがありました。



富士見寮

富士見寮：富士見寮の良いところインタビューが行なわれ、富士見寮のオスマポイントを紹介していました。



和心寮

和心寮：「寮生の一日」というスライドショーが行われ、寮生役員が寮生活の流れを解説していました。

大学院・大学・短大 香和会 学園創立八十周年・ 香和会四十五周年を迎えて

聖徳大学香和会(同窓会)は、おかげ様で学園創立八十周年の記念すべき年に、四十五周年を迎えます。聖徳学園短期大学が昭和四十年、千葉県松戸の地で産声を上げ、昭和四十二年に二回生が中心となり、三田の専門学校「ひじり会」をモデルとして、香和会が設立されました。学園創立者川並香順先生の「香」と建学の精神「和」を冠した、通学課程の大学院・大学・短期大学部(専攻科含む)の卒業生総勢約八万人の会員を擁する一大組織に成長できたのは、教職員の皆さま、会員の皆さまのお力添えの賜物です。特に、香和会の設立及び運営に多大なお力添えをいただいた故川並弘昭前学長、川並知子名誉学園長、川並弘純学長に心より感謝いたします。香和会では来る七月二十一日(日)、東京會館にて、香和会創立四十五周年記念 第四十六回総会・祝賀会を開催いたします。皆さま、教職員の皆さま、

香和会創立45周年記念 第46回総会・祝賀会

●日時：平成25年7月21日(日) 11時～(受付10時30分より)
●場所：東京會館 ローズ・ルーム(千代田区丸の内3-2-1)
交通のご案内
■JR京葉線[東京駅]6番出口徒歩3分 ■千代田線[二重橋駅]徒歩5分



【お申込み・お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通)

支部パーティー開催のご案内

支部名	日程
甲州・中部・東海支部	9月8日(日)
北海道・東北支部	9月15日(日)
北陸・上信越支部	9月22日(日)
九州・沖縄支部	10月27日(日)
北関東支部	11月17日(日)
南関東支部	11月24日(日)
近畿・中国・四国支部	12月14日(土)

幼児教育専門学校

聖徳フレンドシップデー

新入生、上級生の

心温まるおもてなしに

感謝の一日

四月二十日(土)に「聖徳フレンドシップデー」が開催されました。この行事は、新入生たちが上級生や教職員と親睦を深めながら、一日も早く学校生活に慣れてもらうことを目的として毎年開催されています。二年生のリーダーたちは二月から準備を進めてきました。八グループに分かれてそれぞれのリーダーたちがプログラムを考え当日に臨みました。

開会式には川並弘純学園長が出席し、この行事の意義についてお話しになりました。学生の司会で進行されたが、今回は前期クラス役員の任命式も併せて行われ、校長代行から役員代表学生に委嘱状が手渡されました。

その後、新入生たちは各リーダーの誘導で「グループミーティング」の会場に移動しました。一部、二部の新入生がともに2年生の進行で、自己紹介の後、手遊び・ゲーム、折り紙制作などを通じて両者の交流が深まりました。ピアノ学習では上級生から「毎日コツコツ練習する」「目標を持って頑張る」との大切さが強調され、新入生は気持ち新たにしました。

ランチタイムは三年生から食事のマナーについての話を聞きながらの楽しいひとときとなりました。



アットホームな雰囲気のグループミーティング

午後は一部生・二部生に分かれて『学校生活Q&A』が行われ、授業の取り組み方について「学外研修などの学校行事の参加について」のほか二部生に対して「仕事と学業の両立について」など、上級生の経験に基づく話で新入生は真剣な表情で耳を傾けていました。盛りだくさんのプログラムを終え、新入生はいくつかの不安が解消されたことがその表情で分かりました。新入生、上級生、教職員が一体となって実施される「聖徳フレンドシップデー」は、まさに建学の精神「和」の実践の場であり、「保育の聖徳」の伝統を先輩から後輩へとつなぐ大切な一日であることを再認識しました。

附属女子中学校・高等学校

第三十二回入学式



春のうらかな天候に恵まれた四月九日(火)、今年度で三十一回目となる聖徳大学附属女子中学校・高等学校の入学式が挙行されました。今年創立三十周年記念式典を実施する本校にとって、節目の入学式となりました。生徒たちも保護者の方々も、そして私たち教職員も爽やかな気持ちでこの日を迎えました。

今年の桜の開花は例年より早く、残念ながら見頃は過ぎてしまいました。正門の側にある八重桜が新入生たちを出迎えてくれました。また、第一体育室にある旧歌舞伎座の緞帳には桜の絵が描かれており、場内は実に春らしい明るい雰囲気

に包まれていました。川並知子名誉学園長をはじめ、川並弘純学園長、川並芳純校長、そして多くのご来賓の方々から祝福の言葉をいただき、新中学生六十七名、新高校生百六十名は、晴れやかな気持ちで聖徳大学附属女子中学校・高等学校の一員となりました。生徒一人ひとりの瞳には

四年生は四月十六日(火)から、一年生は四月十八日(木)から、二泊三日の「新入生学習オリエンテーション」に行ってきました。ホテル日航成田に宿泊し、聖徳生としての心構えや、学習の方法についてのオリエンテーションを受けました。

学習においては国語・数学・英語の授業が各四時間設定され、「予習→授業→復習」のサイクルをどのよう

取手聖徳女子中学校・高等学校

女性キャリア

特別授業

四月十八日(木)、今年度最初の「女性キャリア」特別授業として聖徳大学児童学部児童学科教授である鈴木由美先生の講演会が行われました。「輝く将来のために、今できること」の演題で、新年度を迎えて新しい環境の中、どのような気持ちで物事に取り組んでいく



鈴木由美先生講演会
『輝く将来のために、今できること』

「希望」という輝きが満ち、これから始まる学校生活に期待を膨らませている様子でした。生徒宣誓では、代表になった新中学一年生、新高校一年生が、入学式の厳かな雰囲気の中で、それぞれの宣誓を堂々と述べる

三つの言葉のカードを自由に並べて文章を作る心理テストで、まず自分の「やる気」をチエックした後、人間の心・脳について学びました。脳には百〜百五十億個ものニューロンが入っていること、そしてそのニューロンは幸せを感じる

と伸びることなど、大変興味深いお話がたくさん聞きました。全校生

真の聖徳生になるために

Seitoku Freshmen's Camp を終え

入学式を終えて間もない四月七日(日)、取手聖徳女子中学校・高等学校の新入生百七十八名は長野県佐久市にある学園の施設「かすがの森」でSeitoku Freshmen's Campに参加しました。

校長先生の講話では、壁を作らない「Breakthrough」の話や、AimAidの活用法、学校生活を有意義にするための秘訣が伝授されました。その後、中学校・高等学校それぞれに分かれて、計十六時間に及ぶ講義、講話を受け、「こんなに勉強したのは久しぶり(生徒談)」という体験をしました。講義では学習の方法、授業の受け方、復習の仕方を学び

ました。復習シートの作成にも挑戦することができました。学校に戻ってからの授業にスムーズに入れそうです。かすがの森周辺の散策や、クラスアワー、山BIN GOなども入れ、リフレッシュをしながら、中高生それぞれのプログラムを進めることができました。

①本物の学力を身につける
②調和する力を身につける
③継続する力を身につける

という三つの目標を具現化する方法を学びました。

クラスメイトや学年の先生方との親睦を図ることができ、これからの学校生活をより良くするための合宿になり、最初は緊張していた生徒たちも次第に仲良くなり、落ち着いた生活態度で、勉強に本気で取り組むことができました。



メモを取りながら、長野校長の講話を聞く中学生

取手聖徳女子中高同窓会
「聖朋会」
活動のお知らせ

9月22日(日)
聖朋会総会・懇親会
聖徳祭(模擬店・展示)
※昨年は、じゃがバターを販売し大好評でした。

10月20日(日)予定
サークル活動
「スポーツレクリエーション」
※ソフトバレーやバトミントンを行います。

平成26年
2月 聖朋会入会式

附属小学校

第28回 入学式



68名の入学が許可されました

四月十日(水)に第二十八回入学式が挙行されました。少し緊張しながらもお父様やお母様に手を引かれ確かな足取りで登校する様子は微笑ましいばかりです。「おはようございませう」の気持ちも温かくなりました。厳肅な雰囲気の中、六十八名の新入生が元氣よく返事をし、校長先生から入学を許可されました。学園長先生をはじめ、先生方のお話をお行儀よく聞く凛々しい姿からは、これからの学校生活を楽しくみに行っている様子が伝わってきました。

「学級開き」をしました。初めての教室、初めての友達、初めての先生に戸惑いを感じている様子が伝わってきました。しかし、その後は先生方による絵本の読み聞かせや、人形劇、詩の朗読、それぞれのクラスで子どもたちの興味を引くような工夫をし、和やかな時間になりました。緊張して

た顔にもだんだんと笑顔が見え始めました。穏やかな春の空気の中で子どもたちと保護者の皆さまが入学を心から喜んでいく様子が伝わってきました。私たち教職員も大切な子どもさまをお預かりする責任の重さを改めて感じ、子供たちの指導に邁進していく決意を新たにしました。

小学校二つの集会
「一年生を迎える集会」
「明和班顔合わせ集会」

一年生が入学してから一週間後の四月十六日(火)に「一年生を迎える集会」が行われました。「一年生になったら」の音楽で入場し、舞台にあがる一年生の表情はどこか緊張した様子でした。しかし「びっくりシンフォニー」の合奏で上級生が一年生の後ろにまわり、おもいきりシンバルを鳴らすと一年生達の表情が和らいできました。その後上級生による歓迎の言葉や発表が続きます。最後に「歓迎の歌」の音楽にのって一年生が上級生の列に加わり、全校が揃いました。

そのすぐあと縦割り班である「明和班」ごとに集合し、自己紹介や班のめあてを確認する「明和班顔合わせ集会」が行われました。六年生は班長として

「明和班活動」は始まったばかりです。普段の会食をはじめ、あらゆる場面で一年間を通じて心の通い合う活動として高まるよう、支援してまいります。

研究室から
心理学も、児童文化学も

私の研究室は、教育心理学と言語心理学が専攻の部屋です。心理学研究室ということになります。しかし、百冊を超える卒業論文のテーマを見ますと、「ピーター・パンの翻訳におけるイメージの研究」「若い」という言葉の内包的意味の分析といった、一般に心理学と考えられているテーマからかなり離れた論文が並んでいて、研究室を訪れたかたがたをびっくりさせます。

◆実は、この研究室は児童文化学の研究室でもあって、特に、絵本、物語、読書に係る領域の研究を進めているため、卒業論文は勿論、修士論文、博士論文に至るまで、右の領域にかかわる問題が取り上げられている

◆今までに、この研究室から誕生した博士論文では「朗読聴取に関する教育心理学的研究」「保育」の教育における読み聞かせ経験に関する教育心理学的研究」などがあります。

◆児童文化学とについても、ここで取り上げている範囲は大変狭く、その

実証的研究が中心ですが、大学院で児童文化学の授業が行われているところは少なく、貴重な存在だと思っております。ここでの成果を更に発展させたいと願っています。

◆本学児童学研究科長教授／専門分野は教育心理学・言語心理学・児童文化学

「白雪姫」におけるイメージを中心として「は」はその一つの例です。

私の本棚 ~100冊を超える論文~

「明和班顔合わせ」~6年生を中心に~

附属小同窓会 秋和会

卒業生による特別授業を実施

秋和会では学校における進路指導の一つとして児童たちに卒業生による特別授業を企画・実施してきました。この卒業生による授業も今年で九年目を迎えます。今までに、歯科医師である嶋崎亨大さんによる「歯みがきの仕方」、同じく第一回卒業生の美容室経営者として活躍されている山崎洋平さんによる「洗髪の仕方」、第七回卒業生の竹内佐織さんはご自分の卒業制作の一環として、デザインした洋服を子どもたちに着せてくださいます。卒業生には、歯科医師や美容室経営者のほかに医師として活躍されて

いる方や大学院で研究をされている方、福祉関係の職場に勤めている方など、様々な業種で活躍されている方が多数おります。今後ともこうした特別授業を実施し、同窓会の活動を推進してまいりたいと思っております。

今年度も秋和会は、第一回卒業生 嶋崎亨大さんを昨年引き続き会長に迎え、第二回卒業生大森亜希さん(旧姓 渡邊)、第五回卒業生 青木千佳さん(旧姓 秋元)、第六回卒業生 広瀬知里さんを、秋和会準備委員会の幹事に迎え、同窓会活動を促進していきたくと考えております。

附属小学校も二十八歳を迎えた今年、校風と伝統を大切に引き継ぎながら素晴らしい学校に発展してきていることを、卒業生としてこの上なく誇りに感じています。今でも卒業生の心に残る集会や行事が数多く行われています。二十八年前からずっと変わらぬ聖徳の子の財産として引き継がれている行事を、機会がありましたら、ぜひ母校をご訪問ください。卒業生の皆さまをよくご存知の先生方が多くお仕事を続けていらつしやるのも私立学校ならではです。

今後とも秋和会は、小学校の学校活動の一翼を担えるように尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

幼稚園短信

「いただきます」待ちに待った本給食開始

聖徳幼稚園では、給食を通して、食事中のマナーを身につけ、偏食や箸指導に取り組みんでいます。入園進級して三週間が経ち、幼稚園の新しい生活に慣れた四月二十六日(金)、本給食が始まりました。本給食開始の前に「ならし給食」が二日間行われクラッカーサンド、オレンジゼリーを食べる本給食への期待も膨らんでいました。本園オリジナルの給食の歌を歌い「いただきます」のあいさつをして給食をいただきました。

本給食の献立は、聖徳チキンカレーライス・クラッカーサンド・ミルクイチゴです。園児たちは自分のお箸セットをうれしそうに持ち、ランチ皿に盛りつけられるご飯やサラダに大きく目を見張り「早く食べたいな」と待ちきれない様子でした。

入園前の「もうすぐ幼稚園」で在園児と一緒にお待ちに待った給食開始です。新しいお皿に変わったことに気づき「わあ、きれい」と喜ぶ園児や「先生！お替りください」とあつという間に食べ終わる園児等、給食開始がとてうれしそうな様子でした。

これからの給食が楽しい時間になるよういろいろな面で配慮してまいります。

初めての給食は聖徳チキンカレーライス

幼稚園の給食が楽しい時間になるよういろいろな面で配慮してまいります。

幼稚園の給食が楽しい時間になるよういろいろな面で配慮してまいります。

聖徳学園三田幼稚園

『誕生会』

幼稚園では、誕生月になると誕生会が行われます。四月は、新入園児が幼稚園に慣れるから誕生会を行うため、年長組(五歳児)が四月十六日(火)に、年中組(四歳児)年少組(三歳児)は四月二十二日(月)と分かれて誕生会が行われました。

五歳児の誕生会では、誕生児が冠をかぶって舞台上に上がると、『サカホーン博士』が誕生日のプレゼント



誕生会を通して、大勢の人の前でも大きな声で名前を言ったり、お礼の言葉を言うことができてきたようになったり、大きな声で「おめでとう」を喜んで、お友達をお祝いする気持ちを持ち、良い経験ができています。

聖徳学園八王子中央幼稚園

内科検診と歯科検診

五月に内科検診、歯科検診を行っています。内科検診は大学保健センターの宮川三平先生が担当してくださっています。子どもたちは、検診前に「よろしくお願ひします」といい先生の前立ちますが、年少児は診てもらおうと不安を感じ、涙ぐんだり教師の手をしっかりと握ったりしています。宮川先生が優しく声を掛けてくださるの

トを持ってきてくれました。毎月お花の精や小人雪の精、子どもたちの好きなキャラクター等のお客さまがプレゼントを運んでくれるのも子どもたちの楽しみの一つです。プレゼントは、園長先生から一人ずつクラスと名前をいただいた後はお礼を言っていたいただきます。誕生児以外の子どもから、誕生日の歌を歌って「お誕生日おめでとうございます」のお祝いの言葉を伝えます。

聖徳学園多摩中央幼稚園

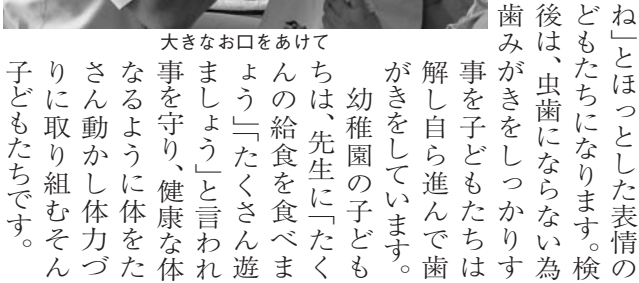
防災訓練 いろいろな災害に備えて

幼稚園では、いろいろな災害に備えて定期的に防災訓練を行っています。年少組は、サイレンの音に怖がって泣き出したり防災帽子が一人でかぶれなかったりと避難するまでにとっても時間を要しますが、回数を重ねるごとに少しずつ上手に避難できるようになっていきます。年中組になると、サイレンの音を聞くとすぐに机の下に隠れることができようになり、放送を静かに聞き、どのように避難したら良いか考えて行うことができます。



お口をふさいで静かに避難

で、最後には笑顔を見せ「ありがとうございませした」と元気にお礼を言う姿に変わっていています。子どもたちは自分の体が元気なのか、大きくなっていくのか診てもらっているのか診てもらっています。歯科検診は八王子中央幼稚園の卒園生が園医として来てくださっています。子どもたちは「歯医者さんは嫌だ」「怖い」と泣く子どもも、「怖くないよ」「見るだけだよ」と励まし合う子ども等、様々な姿が見られ



みんなドキドキしながら先生の前で大きな口を開けて診てもらおうと、「怖くありませんよ」「早く終わってね」とほっとした表情の子どもたちになります。検診後は、虫歯にならないように歯みがきをしっかりとすることや、歯を子どもたちは理

聖徳大学附属第二幼稚園

21世紀の森広場へ、春の親子遠足

五月九日(木)、附属幼稚園と附属第二幼稚園合同で「21世紀の森と広場」への親子遠足を実施しました。春の自然に親しみながら園児が先生や家族と楽しく過ごすとともに母親同士の親睦を深めることもねらいとした遠足です。当日はさわやかな天候のなか絶好の遠足日和に恵まれました。九時の開門と同時にみんな集合場所を目指して歩きま



親子仲良くお弁当

さらに緊張感を持って職員も訓練に臨んでいきます。年齢に応じたねらいを持って毎回真剣に取り組み、自分の身は自分で守る態勢を身につけています。子どもはもちろん、教師にとってもこの防災訓練を通して感じることや得られるものはとても大きく、子どもの命を守り安全に保護者の元に返すことの重みを毎回感じます。

去る四月二十日(土)、成田山公園に遠足に行きました。当日は、月日が二ヶ月ほど戻りしたようなあいにくの寒い天気でしたが、子どもたちの元気な声飛び交い、寒さを忘れさせてくれました。成田山の大本堂横から、季節折々の植物を楽しめる公園に入り、親子で散策をしました。公園内は、坂道や階段もあり、年少組の



お友達と仲良く手をつないで

入園したばかりの幼児にとっては、幼稚園で初めての親子共通の楽しい思い出になったのではないのでしょうか!? ニートンネル、ケンパ遊び、ボール遊びなどをしました。森中に親子の歓声が響き渡り、園児たちは心地良い汗を流しました。待ちに待ったお弁当の時間はクラス毎にレジャーシートを広げて、新緑の美しい景色の中での色とりどりの楽しいキョロキョロの味はまた格別で、友達同士の会



みんなで楽しくでんしゃごっこ

聖徳大学附属浦安幼稚園

親子遠足、青空の下みんなと遊ぼう

五月の連休明けの五月七日(火)に親子遠足が行われました。予定していた五月二日(木)が天候不順のため延期になりましたが、当日は風は強かったものの青空の下、全園児が「海が見える総合公園」に集合しました。この遠足は新年度を迎え、新しい友達や先生、そして保護者の方々同士の親睦を深めることを目的としています。

空を見上げると、羽田空港を離着陸する飛行機、視線を下ると、海上を行き交うタンカーや対岸の房総半島を眺めることができました。初夏を感じさせる日差しのもと、新緑の木々に囲まれ広々とした芝生の広場いっぱい遊びの輪が広がりました。親子でフォークダンスを踊り、クラスごとに記念撮影を済ませ、ニコニコ広場ではフアンニートンネルをくぐったり、大縄とびやボール遊びをしたり、年長組の園児は先生や友達と、だるま

話も弾み和やかな昼食となりました。また、保育者同士の交流を図る良い機会にもなりました。子どもたちが楽しい幼稚園生活を送りながら様々な経験を重ねて、心身ともに健やかに成長してほしいと願いながら、私たちは保育に専念して参りたいと思います。


さんがころんだのゲームに興じるなど、広場のあちこちで園児やご家族の方々の歓声が上がりました。レンゲの花を摘んだり、お母さまがレンゲの花を編んで冠を作って園児にかぶせる姿も見られ、笑顔があふれていました。

第46回 SEITOKU 夏期保育大学 7月20日(土) 開催

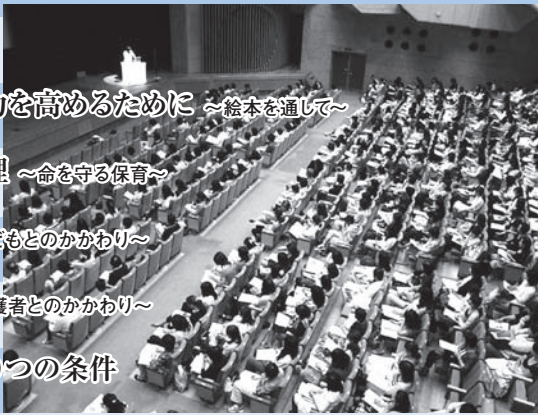
夏の伝統行事も、今年で46回目を迎えます。平成25年度 SEITOKU 夏期保育大学は、幼年期の発達障がいや子育て支援が専門の七木田敦先生をお招きしてご講演いただき、保育や幼児教育に役立つ14分科会を開催いたします。

講師や受講者の方々との語り合いを通して、ともに学び、楽しく充実したひとときをお過ごしいただく機会です。皆様のご参加を賜りたく、ご予約にお組みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様のお申込み、ご参加を心よりお待ちしております。

- 日時：平成25年7月20日(土) 10時～
- 場所：聖徳大学松戸キャンパス (松戸駅東口徒歩5分)
- テーマ：共に生きる保育 ～気になる子・障がいのある子と共に歩む～
- 講演：保育所・幼稚園での気になる子どもの理解と支援
- 講師：七木田 敦 先生 広島大学大学院 教育学研究科教授 
- 受講料：在 学 生：2,500円 (通信生含む)
本 学 卒 業 生：4,000円 一 般：5,000円

- 分科会 13:15～16:00
- 1 特別なニーズのある幼児に対する確かな就学支援
講師 河村 久 東原 文子 古川 寿子
- 2 ニーズのある幼児に対する保育を考える 一 個別の支援からいっしょの保育へ～
講師 腰川 一恵
- 3 「気になる子」への気づき
講師 大熊 光穂 村田 カズ
- 4 子どもの想像力や共感力を高めるために ～絵本を通じて～
講師 塚本 美知子 藪中 征代
- 5 幼稚園における危機管理 ～命を守る保育～
講師 原本 憲子
- 6 0・1・2歳児の保育 ～子どもどのかかわり～
講師 加藤 敏子 西 智子
- 7 0・1・2歳児の保育 ～保護者どのかかわり～
講師 赤坂 榮 津留 明子
- 8 相談しやすい保育者の9つの条件
講師 鈴木 由美
- 9 保護者と信頼関係を築くためのコミュニケーション
講師 沢崎 真史
- 10 対話を介した絵本の鑑賞 “picture book から picturebook へ”
講師 小泉 卓
- 11 保育中での人形あそび
講師 幸田 真希 掃守 純一郎 金城 久美子
- 12 こどもの歌における「正しいピアノ運指法」
講師 佐藤 巨弘 関口 明子
- 13 からだを使って遊んじゃおう！ ～身体運動を伴う遊び～
講師 天野 勤 神谷 明宏 松村 裕子
- 14 わかりやすい子どもの保健 ～成長、発達、感染、アレルギー、放射線～
講師 宮本 茂樹 宮川 三平



【お申込み・お問い合わせ】

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター1階 聖徳大学生涯学習課 [URL http://www.seitoku.jp/soa/](http://www.seitoku.jp/soa/)

聖徳大学生涯学習課

検索

「ピーターラビット・コレクション」展

川並弘昭記念図書館の最上階の博物館では、ピーターが皆さまを童話の世界に誘います。

会期/ **好評開催中** ～7月31日(水) 9:00～17:00

入場無料 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)

会場/ **聖徳大学1号館8階 聖徳博物館**

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に努めてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

インターネットを利用して皆さまの聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。

(アンケート URL) <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第66号 発行人/川並 弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 13.61 re(18.5)

学校説明会関係行事のご案内

●聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531

オープンキャンパス ▶6月16日(日) ▶7月14日(日) ▶8月4日(日) ▶8月17日(土) 聖徳大学 松戸キャンパス
★学食無料体験あり 10:30～16:00 10:30～16:00 10:30～16:00 10:30～16:00

出張オープンキャンパス ※全て12:30～15:00 予約不要 入退場自由

- ▶6月9日(日) 札幌:札幌グランドホテル
- ▶6月30日(日) 那覇:ホテルロイヤルオリオン
- ▶7月6日(土) 青森:アスパム
- ▶7月20日(土) 山形:ヤマコー小ホール
- ▶7月21日(日) 新潟:ホテルオークラ新潟
- ▶7月27日(土) 秋田:アトリオン
- ▶7月28日(日) 盛岡:マリオス
- ▶7月30日(火) 沼津:ホテル沼津キャッスル
- ▶8月1日(木) 郡山:ホテルプリシード郡山
- ▶8月2日(金) 仙台:ホテルメトロポリタン仙台

●通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ: 047-365-1200

出張オープンキャンパス 予約不要 入退場自由 ※通学課程と合同開催 日程は上記を参照ください。

入学説明会 予約不要 入退場自由

- ▶6月22日(土) 千葉:幕張テクノガーデン 13:30～16:00
- ▶6月23日(日) 東京:オフィス東京 11:30～14:00
- ▶6月30日(日) 聖徳大学松戸キャンパス 13:00～15:30
- ▶7月28日(日) 聖徳大学松戸キャンパス 13:00～15:30

●聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531

夏のオープンキャンパス ▶6月22日(土) ▶7月27日(土) ▶8月8日(木) ▶8月24日(土) 夜のオープンキャンパス ▶6月25日(火)
13:00～15:00 10:00～12:00 13:00～15:00 10:00～12:00 17:30～19:30

●聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 047-392-8111

オープンスクール ▶7月28日(日) 9:30～ ▶8月24日(土) 9:30～

SEITOKUフェア[中学校] ▶7月6日(土) 9:30～ イブニング説明会 ▶6月14日(金) 18:00～19:00

音楽科学校説明会 ▶6月9日(日) 9:30～ 音楽科夏期講習会 ▶7月25日(木)～7月27日(土)

●聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111

中学オープンスクール ▶7月15日(月・祝) ▶8月4日(日) 学校見学会(中学・高校共通) ▶6月8日(土) ▶6月22日(土)

高校オープンスクール ▶8月3日(土) ▶8月25日(日) 音楽講習会(中学・高校共通) ▶7月21日(日) ▶8月31日(土)

[共通事項] ◆全て10:00～ ◆JR取手駅・TX守谷駅より無料送迎バス運行 ◆体験会食あり ◆教職員との個別相談あり ◆在校生・在校生保護者とのフリースクールあり

●聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ: 047-392-3111

学校説明会 ▶6月16日(日) 9:00～12:10 わくわくオープンスクール ▶7月21日(日) ▶8月25日(日)

★授業見学・会食体験あり ※全て9:15～12:20

※詳細につきましては、お問い合わせください。

平成25年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

- ・6月9日(日) 13:00 北海道支部総会・保護者会 札幌グランドホテル
- ・9月1日(日) 10:30 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
- ・9月8日(日) 10:30 甲信地区支部総会・保護者会 甲府・談露館
- ・9月15日(日) 10:30 東北(南)支部総会・保護者会 郡山・ビューホテルアネックス
- ・9月22日(日) 10:30 新潟地区支部総会・保護者会 ホテルニューオータニ長岡
- ・10月6日(日) 10:30 東北(北)支部総会・保護者会 盛岡・ホテルニューカリーナ
- ・10月27日(日) 10:30 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 ホテル日航那覇グランドキャッスル
- ・11月3日(月・祝) 10:30 東京地区・茨城県支部総会・保護者会(合同) 聖徳大学松戸キャンパス
- ・11月17日(日) 10:30 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
- ・11月24日(日) 10:30 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森

長野県佐久市春日 2258-1

一般9,400円～のところ (1泊2食付) 学生・教職員 5,400円～ 卒業生・家族・同伴者 8,300円～

ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお電話ください!

TEL. 0267-52-2111

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.kasuganomori.com>

春日温泉散策路のご紹介 かすがの森を拠点として散策路を整備しました。周遊コースは約3キロ(所要時間:約40分)あり川沿いの土手を約1キロほど歩けば川のせせらぎやバードウォッチングが楽しめます。マイナスイオンをたっぷり吸って自然の息吹を感じてください。蓼科山や浅間山が望めるビュースポットもありますので、雄大な景色を眺めながら一休み。また開湯300余年の歴史ある温泉の源泉公園には若山牧水が滞在した時に詠んだ歌碑もありますので歴史に思いを馳せてみては。散策後は源泉かけ流しの温泉に浸かって心身ともにリフレッシュできます。

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデン

期間限定オープン7/10～9/29のご宿泊まで インターネット予約受付中!

夏には富士山の世界遺産登録も期待されています。富士五湖へ観光の際にはぜひ、山中湖ガーデンへご宿泊ください! 今年も多くの皆さまのお越しをお待ちしております。

学園料金 1泊2食 大人6,500円～ (10名以上グループプランは6,000円～)

●詳細はホームページでご確認ください。

山中湖ガーデン 検索

ご予約はインターネットで!! <http://www.yamanakako-garden.com>

山梨県南都留郡山中湖村平野506 Tel.0555-62-3111